

令和2年度  
小牧市社会福祉協議会  
ボランティアセンター 事業報告書

## 基本姿勢

ボランティアセンターは唯一のボランティア専門機関として、ボランティアにとって最善の利益が確保できるよう、皆さんとの信頼関係づくり、ボランティア活動のより良い環境づくり、社会活動・福祉活動に貢献していきたくて考えています。

### 1. 地域のボランティア力の強化・育成・ネットワーク拡充

13 事業

- (1) ボランティアセンター運営委員会【一部実施】
- (2) ボランティア連絡会【中止】
- (3) ボランティア勉強会（ボランティアリーダースクール）【実施】
- (4) 地区ボランティア連絡会【一部実施】
- (5) ボランティア活動保険の加入促進【実施】
- (6) ボランティア活動助成金の交付【実施】
- (7) ボランティアルームの常時開設【実施】
- (8) 婦人・ジュニア・シルバー奉仕団の活動推進【一部実施】
- (9) ジュニア奉仕団卒団生の活動【一部実施】
- (10) 災害ボランティア支援センター立ち上げ訓練【中止】
- (11) 市総合防災訓練参加【中止】
- (12) 東日本大震災県外避難者支援【実施】
- (13) 東尾張ブロックボランティア集会【中止】

### 2. ボランティアの心を育て実践を促す活動

6 事業

- (1) ボランティア養成講座の開催【一部実施】
- (2) 養成講座の開講支援【一部実施】
- (3) ボランティア相談、情報提供、各種機材の貸し出し等【実施】
- (4) 土曜窓口の開設【中止】
- (5) ボランティア情報コーナー設置【実施】
- (6) ボランティア登録【実施】

### 3. 福祉教育活動の推進

3 事業

- (1) 福祉実践教室の開催【実施】
- (2) 「総合的な学習の時間」への協力【中止】
- (3) 中学生及び高校生福祉体験学習事業【中止】

### 4. 「福祉の心」「ボランティアの心」の普及・啓発活動

5 事業

- (1) 福祉展の開催【中止】
- (2) ボランティア活動啓発用パネルを常時展示・貸出【実施】
- (3) ボランティアグループ一覧表の作成配布【実施】
- (4) インターネットでのボランティア情報の提供【実施】
- (5) 啓発活動支援【実施】

### 5. 人にやさしいまちづくりの実現

1 事業

- (1) 障がい者（児）スポーツレクリエーションのつどい【中止】

### 6. その他登録ボランティアに関係する事業【一部実施】

計 28 事業

## 1. 地域のボランティア力の強化・育成・ネットワーク拡充

### (1) ボランティアセンター運営委員会 【年4回】

【目的】 ボランティアセンターの事業推進、機能充実、体制整備、ボランティア活動の円滑化を図るための業務についての協議を行う。

※感染症予防の観点から1回のみ開催

日時	内容	出席数
第1回 9月9日(水) 13時30分～	小牧市社会福祉大会顕彰候補者の推薦について、令和2年度ボランティアセンター活動報告と今後の予定、こまき市民交流テラスについて 等	11名

### (2) ボランティア連絡会(グループ代表者会) 【中止】

【目的】 ボランティア精神に基づいて、心豊かな住みよい地域社会の創造と会員相互の連絡と交流を図ることを目的とする。

→開催中止のため資料を送付。

【内容】 1回目

- (1) 社会福祉協議会事業及び協力会費のお願いについて
- (2) ボランティアセンターからのお知らせについて

2回目

- (1) ボランティアセンターの事業報告・計画(案)について
- (2) ボランティア登録、ボランティア活動保険加入について
  - 次年度に向けた手続き
    - ・ボランティアグループ登録内容の確認
    - ・令和2年度ボランティア保険加入
  - 今年度の手続き
    - ・ボランティアグループ活動状況報告書の提出
- (3) ボランティア活動助成事業について
  - 令和2年度の実績報告
  - 令和3年度の申請

### (3) ボランティア勉強会【実施】

【目的】 より多くのボランティアに「ボランティア活動の意義や必要性」についての理解を深めていただくとともに、活動を続けることのモチベーションを高め、「ボランティア活動の活性化」を目的として開催する。

【参加対象】 登録ボランティア ※人数制限をして開催

第21【健康関連】	【実施】
【開催日時】 9月24日(木) 13時30分～15時30分	参加者 33名
11月6日(金) 13時30分～15時30分	参加者 34名
【内容】 講話:「大切なこと 大切なもの」	
講師: 寂光院 山主 松平 實胤 氏	

第22弾【健康関連】	【実施】
【開催日時】 10月27日(火) 13時30分～14時30分	参加者 34名
10月29日(木) 13時30分～14時30分	参加者 29名
【内容】 勉強会「感染に負けない身体づくり」	
講師: 小牧市 福祉部 地域包括ケア推進課 保健師 長谷川 えい子 氏	

第23弾【健康関連】	【実施】
【開催日時】 3月8日(月) 10時30分～11時30分	参加者 33名
3月8日(月) 13時～14時	参加者 20名
【内容】 勉強会「こころを健康に保つコツ」	
講師: 愛知県精神保健福祉センター 保健福祉課 精神保健福祉相談員 石川 美雪 氏	

※令和2年度のボランティア勉強会は人数制限を設ける代わりに各2回に分けて開催。  
※会場はソーシャルディスタンスを意識し、全て小牧市ふれあいセンター大会議室とした。

### (4) 地区ボランティア連絡会【一部実施】

【目的】 本会は、ボランティア精神に基づいて、地区に在住する会員相互の交流と、地区の福祉の増進及び啓発をはかることを目的とします。

【人数】 地区ボランティア連絡員 256名 (3月末時点)

地区	南部	中部	西部	味岡	篠岡	北里	市外
所属人数	464	293	191	533	458	226	260
G数	45	35	34	58	51	33	

・実人数、延べ人数、所属人数表の自動生成計算表を作成し活用。

#### ①第1回地区ボランティア連絡会 6地区合同役員会 【実施】

【日時】 令和2年9月2日(水)13時30分～

【場所】 ふれあいセンター 大会議室

【出席数】 12名 (各地区2名ずつ参加)

- 【内 容】○今年度の活動計画について  
 ○助成金申請書・計画書提出について  
 ○活動状況報告書より  
 各地区において、課題となっていることや成功事例などを紹介  
 コロナ禍における活動について意見交換

②第2回地区ボランティア連絡会 6地区合同役員会 【中止】

【日 時】令和2年3月3日(火)13時30分～

【場 所】ふれあいセンター 視聴覚室

※第2回目の役員会は感染拡大の観点から中止。

※各連絡会の今年度活動内容をまとめた資料を送付する。

③活動助成金の交付

【金 額】6地区 合計 357,000円

④ふれあい会食会 ※2地区(小牧中部・味噌) 【中止】

【目 的】地域の高齢者を対象として、アトラクション・食事などを楽しみながら参加者同士やボランティアとの交流を深める。

**(5)ボランティア活動保険の加入促進【実施】**

3月末現在

- 【内 容】加入事務手続き・保険請求手続き、加入料補助、天災プラン(災害)加入手続き  
 【件 数】加入人数 3,253名(うち天災プラン9名)、行事保険加入件数4件  
 【金 額】加入補助額 922,500円  
 【備 考】活動保険請求手続き件 3件 (手続き中含む)

**(6)ボランティア活動助成金の交付【実施】**

- 【目 的】ボランティア活動の振興を図るために、自主的かつ継続的に行うボランティア活動をより促進し、活発化させ、活動の幅を広げることを目的としています。  
 【件 数】59グループ  
 【金 額】1,424,000円(合計)  
 【内 容】申請案内等事務手続き・決定通知・請求処理・入金処理  
 ・予算枠を有効活用するための計算式を開発し、追加助成を実現。  
 ・請求書様式の簡略化。

【助成団体】

A	A1 あい心の窓 A3 傾聴ボランティア「こまき」 A7 ボランティア「まどか」	A2 カトレヤグループ A5 根っ子の会 A8 ボランティアあかり
B	B2 ガイドヘルプ友の会 B4 ここばりこまき	B3 声のボランティア「かっこう」 B5 小牧市おもちゃ図書館 きらら

	B7 サンデーボランティア B9 手話サークル「ふたば」 B10 精神保健福祉ボランティア エーデルワイス B11 点訳グループ「たんぽぽ」 B15 要約筆記 こまき	B8 手話サークル「おてだま」 B12 パパママサポート あおぞら
C	C5 小牧市食生活改善協議会 C7 篠岡リハビリ教室「ももの会」	
D	D1 アラック！（アマチュア無線災害ボランティア小牧） D2 小牧災害ボランティアネットの会 D4 米野地区防犯パトロール	D3 小牧防災リーダー会 D5 多気交友会
E	E2 フラサークル ルアナ E5 芸能シアターつげの会 E8 小牧歌笑会 E13 しあわせの会 E20 フォスター合唱団 E22 ボランティア一輪八重の会 E26 和楽桜会	E4 芸能友輪会 E7 小牧愛唱会 E11 小牧マジッククラブ E18 藤唱会 E21 フォルクローレクラブ E24 和祝太鼓
F	F5 おはなしの森 F9 コアサポーター会 F10 高齢者疑似体験ボランティアグループ F15 小牧歴史ガイドボランティア たぶの木会 F21 Pas à Pas パザパ～多国籍青年ネットワーク～ F23 ブラジリアンコミュニティ通訳者サポートの会 F24 誉高校インターアクトクラブ F27 三ツ山子どもすもう F29 ラテン子供の会	F6 おりづる F12 コトトモ F25 誉高校地域ボランティア部 F28 もこもこ F30 ラテン人ママの台所
G	G1 味岡地区シルバー奉仕団 岩崎原 GG クラブ G2 一寸奉仕こまき G7 小牧西部地区婦人奉仕団 G9 さわやかタウン会・遊園の部 G13 桃1 おもいやり自動車	G5 小牧おもちゃ病院トイトイ G8 米野さわやか会 G10 篠岡地区婦人奉仕団

### (7)ボランティアルームの常時開設【実施】

【3月末現在】

【内 容】 部屋・備品の管理、棚の貸出

ボランティア用パソコンの設置：利用件数 5 件 利用延べ時間 75 分

### (8)婦人・ジュニア・シルバー奉仕団の活動推進【一部実施】

#### 婦人奉仕団

【目 的】 住みよい地域づくりを推進していくうえでその根底にあるべき「やさしさや思いやりの心」が大切です。

この実現のため、地域内の婦人が組織的、自主的且つ永続的にボランティア活動を展開していくことで「心豊かな住みよい地域社会」を創造することを目的とする。

①婦人奉仕団役員会

【中止】

②ふれあい会食会 ※2 地区（小牧西部・篠岡） 【中止】

【目的】 地域の高齢者を対象として、アトラクション・食事などを楽しみながら参加者同士やボランティアとの交流を深める

### ジュニア奉仕団

【目的】 私たちは、市民憲章を生活信条として、社会の一員としての自覚をもち、明るい地域社会づくりをめざします。

【下記①～⑤中止】

①ジュニア奉仕団世話人会長会

②世話人会・担当教諭合同会議

③ジュニア奉仕団・世話人会合同役員会

④ジュニア奉仕団総会

⑤ジュニア奉仕団勉強会(交流会)

⑥ジュニア奉仕団活動（一部実施）

【内容】 募金活動（校内）、清掃活動（校区内）、愛のレター書き、

⑨ひとり暮らし高齢者へのレター書き、児童館活動各種行事の手伝い 等

### シルバー奉仕団【実施】

【目的】 住みよい地域づくりを推進していくうえでその根底にあるべき「やさしさや思いやりの心」が大切です。

この実現のため、地域内の高年者が組織的、自主的且つ永続的にボランティア活動を展開していくことで「心豊かな住みよい地域社会」を創造することを目的とする。

【グループ名】 味岡地区シルバー奉仕団 岩崎原 GG クラブ

【内容】 清掃活動、通学児童の見守り活動

## (9)ジュニア奉仕団卒団生の活動(ココボラ) 【一部実施】

【目的】ボランティア活動に対して気持ちのある高校生・大学生が自発的に継続性をもってボランティア活動に参加できる土壌作り。

【内容】ココボラの知名度を上げるため、地域や行政からの依頼に対して幅広く協力を行う。

【人数】高校生 16名 大学生・一般 8名

【活動件数】 3件、延べ 18名

	活動内容	件数	人数
1	ココボラ便り	1	3
2	定例会	1	13
3	その他 依頼活動、単発の活動 新入生へのレター書き	1	2
	合計(重複含む)	3	18

※感染症の影響で学業も多忙になり、ボランティア活動が難しくなった。

※イベント系も中止が多く、活動の場が減少している。

## (10)災害ボランティア支援センター立ち上げ訓練【中止】

【目的】災害時に、迅速かつ的確に災害ボランティア支援センターが開設・運営・閉鎖できる体制づくりを図るとともに、災害対応活動の情報交換及び災害ボランティア支援訓練を実施することにより、緊急時の対応に備える。

【開催日時】令和3年1月31日(日)

【場所】小牧山史跡公園 ※雨天時：小牧市ふれあいセンター 大会議室

## (11)市総合防災訓練参加【中止】

市総合防災訓練において、災害ボランティア支援センターを設置・運営訓練を行う。

【開催日時】8月23日(日)8時～12時

【場所】応時中学校

## (12)東日本大震災県外避難者支援【実施】

ふれあいひろば小牧(避難者交流会)開催協力、避難世帯の戸別訪問、個別支援対応  
愛知県被災者支援センター、市危機管理課、県外避難者、市民活動団体、ふれあいひろば小牧実行委員会等と協力し実施

①「ふれあいひろば小牧」の開催協力

【開催日時】第22回：11月1日(日) 10時～15時

【場所】ふれあいセンター 3階 大会議室

【参加者数】第22回：9名(大人7名、子ども2名) 支援者7名 合計16名

【内容】避難の理由に関係なく誰でも、自由に立ち寄ることができ、お茶を飲んだり、お話をしたりしながらゆったりとした時間を過ごす。



参加者、協力者との交流を通して人と人とのつながりや信頼関係を築き、生活上の不安や気持ちをはき出せる場づくり。

【主催協力】 ふれあいひろば小牧実行委員会（小牧市への避難者(岩手県、福島県)、西部地区婦人奉仕団、マーブルの会、コープあいち、小牧市社会福祉協議会)、愛知県被災者支援センター、個人ボランティア

## ② 県外避難者宅の近況把握・個別面談

○ 広域避難者個別支援の実施に係る事前打ち合わせ

【日 時】 10月30日(木)10時～11時

【場 所】 小牧市役所本庁舎2階202

【内 容】 小牧市で避難登録している方々の近況確認（住所変更、家族構成、これまでの引き継ぎ事項など）

それぞれが置かれている状況を整理し、すでにある社会資源や利用しているサービスについて情報交換、今後必要な資源、サービス、対応について検討

【出席者】 愛知県防災局、愛知県被災者支援センター、市危機管理課、市保健センター、社協

○ 個別訪問協力

【日 時】 12月14日(月)10時～12時 1件（1世帯）

【場 所】 小牧市役所本庁舎2階201

【内 容】 生活状況の聞き取り訪問（避難者、愛知県被災者支援センター、市危機管理課、市保健センター、社協）

## (13) 東尾張ブロックボランティア集会【中止】

【目 的】 障がい者や子ども、誰でも参加できるスポーツやレクリエーションを指す言葉として「アダプテッドスポーツ」という言葉があります。2020年には「多様性と調和」の考え方のもとに東京パラリンピックが開催されます。地域共生社会の一環として、障がい者スポーツ、スポーツボランティアのニーズは今後も高まるものと考えられます。

そこで、東尾張ブロック（瀬戸市、春日井市、小牧市、尾張旭市、日進市、清須市、北名古屋市、長久手市、豊明市、東郷町、豊山町の9市2町）のボランティア関係者が一堂に会し、交流や親睦を通じて、情報交換を行うことにより、各市町でのボランティア活動が地域住民に正しく周知されるとともに、多様性を認め合える地域社会の実現を目指して集会を開催します。

【開催日時】 10月17日（土）

【場 所】 清洲市民センター

【その他】 令和3年度開催地：清須市

## 2. ボランティアの心を育て実践を促す活動

### (1) ボランティア養成講座の開催【一部実施】

#### ① 手話ボランティア養成講座(昼の部) 【中止】

【目的】 聴覚障がいによる日常生活の状況や障がい者としての気持ちを理解し、聴覚障がい者のコミュニケーションの手段である手話のボランティアを養成します。

【開催日時】 5月13日(水)～7月29日(水) (全12回)

【場所】 ふれあいセンター 視聴覚室他

【対象】 講座をきっかけに、ボランティア活動をはじめてみたい方

【講師】 小牧市聴覚障害者福祉協会

協力ボランティア：手話サークル「おてだま」

#### ② 手話ボランティア養成講座(夜の部) 【中止】

【目的】 聴覚障がいによる日常生活の状況や障がい者としての気持ちを理解し、聴覚障がい者のコミュニケーションの手段である手話のボランティアを養成します。

【開催日時】 9月10日(木)～11月26日(木) (全12回)

【場所】 ふれあいセンター 視聴覚室他

【対象】 講座をきっかけに、ボランティア活動をはじめてみたい方

#### ③ 音訳(朗読) ボランティア養成講座 【中止】

【目的】 視覚障がいによる日常生活の状況や、障がい者としての気持ちを理解し、視覚障がい者に図書や広報を音訳(朗読)するボランティアを養成します。

【開催日時】 5月13日(水)～7月22日(水) (全11回)

【場所】 ふれあいセンター 会議室2

【対象】 講座をきっかけに、ボランティア活動をはじめてみたい方

#### ④ 点訳ボランティア養成講座 【実施】

【目的】 視覚障がいによる日常生活の状況や、障がい者としての気持ちを理解し、視覚障がい者に図書や広報などを点字に訳する(点訳)ボランティアを養成します。

【開催日時】 10月2日(金)～12月4日(金) (全10回)

【場所】 ふれあいセンター 会議室2

【対象】 講座をきっかけに、ボランティア活動をはじめてみたい方

【参加者数】 5名

【講師】 点訳グループ「たんぽぽ」

【備考】 加入者数3名

#### ⑤ 要約筆記ボランティア養成講座 【中止】

【目的】 聴覚障がいによる日常生活の状況や、障がい者としての気持ちを理解し、障がい者のコミュニケーション手段である要約筆記技術について学習します。

【開催日時】 1月16日(土)～1月30日(土) (全3回)

【場所】 ふれあいセンター 視聴覚室他

【対象】 講座をきっかけに、ボランティア活動をはじめてみたい方

## ⑥障がい者ガイドボランティア養成講座 【中止】

【目的】 視覚障がい者や車いす利用者の日常生活を理解し、外出に必要な介助の仕方などを学びます。

【開催日時】 2月25日（木）：視覚障がい者介助について  
2月27日（土）：車いす利用者介助について

【場所】 小牧市ふれあいセンター 3階 大会議室

【対象】 初めて受講し、講座修了後のボランティア活動に関心がある方

## ⑦こころのサポートボランティア（精神保健福祉ボランティア）養成講座 【実施】

【目的】 精神障がいについて理解を深めるとともに、精神障がい者の地域での生活を支援する人材の育成を図ることを目的とする。

【開催日時】 令和2年9月23日（水）14時～16時 ※昨年度延期分

【参加者数】 8名

【場所】 小牧市ふれあいセンター 大会議室

【対象】 講座修了後、ボランティアとして活動したい方。

【講師】 地域活動センター 本庄プラザ 丹羽 祐子 氏

【備考】 加入者2名

## (2)養成講座の開講支援【一部実施】

【目的】 ボランティアグループが、ボランティアの育成・ボランティア活動への参加のきっかけづくりを目的に、自主的に行う取り組みについて協力する。

【内容】 広報活動や経費の一部等を支援

【実施】 声のボランティア「かっこう」【体験】4月15日（水） 【中止】

点訳グループ「たんぽぽ」 【体験】4月10日、24日（金）【中止】

【体験】令和3年3月12日、19日（金）【希望者なしのため未開催】

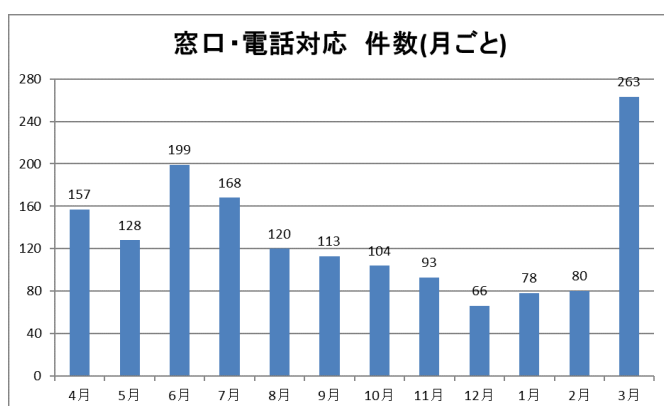
## (3)ボランティア相談、情報提供、各種機材の貸し出し等【実施】

### ①ボランティア活動に関する相談（窓口、電話、メール、その他）

グループ運営に関する相談、新規立ち上げ相談、各活動に関する情報提供等

・窓口対応記録集計表を作成し、対応内容を記録、職員間で共有している。

【対応件数】 1569件（3月末現在）



## ②ボランティア情報提供

- 登録グループ情報、市民活動情報、活動メニュー、その他活動に関する情報等
- 助成金情報
- ボランティア活動についての現状の話、こころ構え等

## ③各種機材の貸し出し等

ボランティア活動に必要な各種資機材の貸出

## ④ボランティア派遣依頼 【3月末現在】

【件数】 2件

### (4) 土曜相談窓口の開設【中止】

### (5) ボランティア情報コーナー設置【実施】

【内容】 ボランティアに関する書籍や DVD、各種チラシ、ポスター、グループ情報ファイル、福島県の新聞 2 紙（週 2 回更新）、コルクボードでのボランティア情報の発信

### (6) ボランティア登録【実施】

ボランティアグループ登録、個人ボランティア登録

【3月末現在】

分野	A	B	C	D	E	F	G	Jr 奉	個人 V	計
G 数	8	15	9	6	26	30	13	9		116
人数	207	309	145	214	389	783	664	791	63	3,565
男性	21	76	13	150	126	263	195			844
女性	186	233	132	64	263	521	469			1,868

## 3. 福祉教育活動の推進

### (1) 福祉実践教室の開催【実施】

【目的】 児童・生徒が障がい者や高齢者等との交流を通して、地域の福祉課題や生活課題に気づき日常的な実践活動へと広げ、「豊かな人間性」「共に生きる力」を育むことをねらいとする。

各小中学校へ出向き、ボランティアからの協力を得ながら開催。

【内容】 ・新たに福祉実践教室に認知症サポーター講座を導入した。  
・福祉実践教室担当教諭説明会を開催した。

【対象】 市内小中学校

【協力者】 高齢者疑似体験＝高齢者疑似体験ボランティアグループ  
手話＝手話サークル「おてだま」  
点訳＝点訳グループ「たんぽぽ」

要約筆記＝要約筆記こまき  
 車いす・アイマスク＝ガイドヘルプ友の会  
 認知症講座＝市内地域包括支援センター

【参加生徒】 小学校 6 校 507 名

【ボランティア】 92 名

月 日	学校名	車いす	手話	要約筆記	点訳	アイマスク	高齢者擬似体験	認知症講座	生徒数	ボランティア
6/17	小牧原	22		22		22	22	21	109	17
7/13	篠岡		16			17		16	49	12
9/23	桃ヶ岡		18	18		20	20		76	16
10/20	大城		19			19	18		56	12
10/27	米野	16	30	30		16	16		108	19
10/29	一色	20	22	22		23	22		109	16
	合計	58	105	92		117	98	37	507	92

## (2)「総合的な学習の時間」への協力【中止】

(施設見学・調べ学習等)

【目的】 学校独自の福祉学習の取り組みに関する相談や講師となるボランティア派遣の調整をします。

【内容】 各小中学校で、各テーマに基づき開催。ふれあいセンターの施設紹介、見学

## (3)中学生及び高校生福祉体験学習事業【中止】

(7月～8月)

【目的】 社会福祉に対する理解と参加を促進するため、社会福祉施設等でボランティア活動の体験学習を実施することにより、青少年の健全育成と活力ある福祉社会の醸成に寄与するものとする。

【開催時期】 7月～8月（夏休み期間中）

【参加対象】 市内の中学生及び高校生

## 4. 「福祉の心」「ボランティアの心」の普及・啓発活動

### (1)第43回福祉展の開催【中止】

【目的】 小牧市における「福祉活動」「ボランティア活動」の実情を広く市民の皆様を紹介し、福祉についての関心と理解を深めていただくとともに、人と人のふれあいの輪を広げる機会とする。

【開催日時】 10月17日(土)・18日(日)

【場所】 小牧市公民館

【内容】 ボランティア・福祉団体による展示コーナー、ボランティアグループによる体験コーナー、福祉施設によるバザー、ふれあいひろばステージほか

## (2) ボランティア活動啓発用パネルを常時展示・貸出【実施予定】

【内 容】登録グループを紹介するため、活動紹介パネルを作成・貸出  
持ち運び用縮小版を作成

【貸 出】 1件 ワクティブこまきオープニングイベントへボランティア団体  
情報提供

## (3) ボランティアグループ一覧表の作成・配布【実施】

【内 容】概要版、詳細版の2種類を作成し配布

【件 数】配布枚数 1,200部

【配 布 先】市民、市役所本庁舎情報コーナー、民生委員・児童委員、図書館、市生涯  
学習課窓口、こまなびサロン窓口、ボランティア養成講座、ワクティブこ  
まき（市民活動センター） 他

## (4) インターネットでのボランティア情報の提供【実施】

①小牧市社会福祉協議会ホームページ【<http://www.k-net.or.jp/~shakyo/>】  
ボランティアセンターホームページ（民間無料ホームページサービスを活用）  
・登録グループ一覧表、事業内容の紹介【<https://komakivc.jimdofree.com>】

②ブログ更新件数【<http://komakishishakyo.blog.fc2.com/>】

○ボランティアセンター更新件数 1件

○グループからの掲載依頼

【件 数】2件 フラサークル ルワナ、こまき視覚障がい者の会

小牧市社協 ブログ 検索

## (5) 啓発活動支援【実施】

①社協だよりでのボランティアグループ紹介

「ココボラ便り」でのボランティアグループ紹介（ボランティア活動の取材）

・ボランティアグループからの掲載依頼に応じた情報発信の協力、グループ紹介。

・ココボラだよりの作成

読者にボランティア活動の楽しさを伝え、ボランティアへの関心を高めてもらう。  
小牧市で「きらきら」輝いているボランティアグループを取材し、読者に親しみを  
持って読んでもらえる記事をつくる。

【件 数】1件 パパママサポートあおぞら

②グループ情報ファイルの設置

【内 容】全グループ分の活動情報ファイルを作成、一般向けに設置

③掲載協力団体の把握

企業、マスコミ、新聞店、その他情報発信媒体を持つ団体などに対し、登録グループが  
自主的に情報発信できる様にするための協力体制の整備

## 5. 人にやさしいまちづくりの実現

### 第44回障がい者(児)スポーツレクリエーションのつどい【中止】

【目的】市内に在住・在勤の障がい者(児)が一堂に会し、スポーツとレクリエーションを通じて相互の親睦を図るとともに、広く市民に対し障がい者福祉への理解と関心を深め、障がい者(児)の社会参加に寄与する機会とします。

【開催日時】11月15日(日)

【場所】パークアリーナ小牧 メインアリーナ

【内容】テーマ「手をつなごう こまきの仲間 未来をめざして」  
参加者が楽しく参加できる競技・レクリエーション(大玉ころがし、ボッチャ体験、パン食い競争、カローリング、魚つりゲーム、アキュラシー、ボーリング、ラダーゲッター、みんなで踊ろう)

【参加対象】市内在住・在勤の障がい者(児)とその家族

## 6. その他登録ボランティアに関係する事業

### (1)社会福祉協議会事業【一部実施】

- ① 社会福祉協議会協力会費への協力
- ② 小牧市地域福祉計画・地域福祉活動計画に関する事業
- ③ 福祉映画を鑑賞する会 毎月第2日曜日
- ④ ふれあいいきいきサロン(高齢者、障がい者、子育て)
- ⑤ 小牧市社会福祉大会
- ⑥ ひとり暮らし高齢者交流会(11月)【中止】
- ⑦ 地域包括支援センター(認知症サポーター講座、地域ケア会議 等)
- ⑧ 市バス利用調整 1件
- ⑨ デイサービスひかり ふれあいまつり【規模を縮小して開催】
- ⑩ 市長を囲む福祉関係者懇談会【紙面開催】 登録ボランティア 13団体協力

### (2)共同募金事業【一部実施】

- ① 募金活動(赤い羽根共同募金、歳末助け合い運動) 他  
※街頭募金は中止

### (3)善意銀行関連【中止】

【下記①～③中止】

- ① 愛善連ボランティア交流会のつどい(西尾市)
- ② 善意のつどい(3月23日)
- ③ 特別支援学級生合同クリスマス会 他

#### (4)各種表彰【実施】

① ボランティア活動功労者表彰(県知事表彰) 団体表彰  
小牧市食生活改善協議会

② 愛知県社会福祉協議会会長表彰、感謝状  
表彰 クリーン桜井  
感謝状 小牧市社会福祉協議会 ジュニア奉仕団世話人会

③ 小牧市社会福祉大会 社会福祉協議会会長表彰 14名、感謝状 3名  
会長賞

	氏名	ボランティア団体		氏名	ボランティア団体
1	山田 八重子	カトレアグループ	8	倉知 洋子	アラック
2	松本 十三	桜井声かけの会	9	大野 篤志	多気交友会
3	小林 元重	ボランティア「まどか」	10	竹内 弘子	小牧歌笑会
4	橋本 慶子	ガイドヘルプ友の会	11	宇佐美しづ子	おはなしの森
5	石黒 みゆき	声のボランティア「かっこう」	12	多田 恭子	高齢者疑似体験ボランティアグループ
6	永田 とも子	味岡地域リハビリたんぽぽの会	13	船橋 正子	小牧市更生保護女性会
7	鷲尾 須美子	小牧市食生活改善協議会	14	武田 ミネ子	小牧西部地区婦人奉仕団

#### 感謝状

	氏名	ボランティア団体
1	福迫 三香子	小牧市おもちゃ図書館 きらら
2	川崎 宗雄	小牧防災リーダー会
3	仙田 玲子	中部音友会

#### (5)研修会・講師派遣・参加協力依頼関連【実施】

名城大学 人間学部人間学科

【開催日時】 12月24日(火)

【場所】 小牧市ふれあいセンター 会議室4

【内容】 リモート講義 ボランティア入門  
小牧市社協の取り組みについて紹介



## (6)その他

### ① ボランティアセンター職員体制

【職員人数】 正規 1 名、嘱託 1 名、臨時 2 名 計 4 名

【対応件数】 (職員 1 人当たり) 約 50.9 件/月 約 2.5 件/日

【3月末現在】

### ② 委員の委嘱

小牧市こども・子育て会議	山田
小牧市献血推進協力会	
小牧市放課後子ども総合プラン導入委員会	
小牧市民まつりプロジェクト委員会	
小牧市民まつり実行委員会「市民会館部会」	
小牧市地域協議会推進市民会議	
駒来塾運営委員会	
小牧市高齢者健康生きがい推進支援事業検討委員会	森
こまき市民活動祭 実行委員会	

### ③ ①新 コロナ禍におけるボランティアグループへの支援

- ・アンケート調査 (2 回)
- ・ボランティア活動の留意点、活動記録用紙等のチラシの配布
- ・マスク・ハガキ・アルコール消毒液配布
- ・非接触式体温計貸し出し

令和 3 年 3 月 31 日 作成